



西郷富士

～ 学び 愛し 翔る 西郷小 ～



パソコン・スマホ
等でもご覧いた
できます。



2学期スタート！よろしくお祈いします。



今日から2学期が始まり、学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。35日間の夏休み、子供たちは充実した毎日をご過ごすことができたでしょうか？夏休みの間、大きなけがや事故の報告がなく、安心しました。

今朝、登校してきた子供たちの中に、自分から「おはようございます。」と元気よく声をかけてくれる子が何人もいたことが、たいへん嬉しかったです。2学期も保護者の皆様や地域の皆様と学校とが一体となって、安全・安心な環境を確保し、子供たちのさらなる成長を目指して教育活動に取り組んでいきたいと考えております。皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお祈いいたします。

二十四節気の処暑の時季となり、暦の上では厳しい暑さは少しおさまる頃とされています。ここ数日、確かに朝晩の暑さは幾分緩んできたように感じます。しかし、昼間は相変わらず猛烈な暑さが続いています。専門家によると、「このまま暑さが続くと、暑さによる体への負担が蓄積され、体調不良に陥る可能性がある」との見解も出ています。

9月には体育大会の練習も始まり、運動場で活動する時間も増えます。学校では、熱中症対策に努めてまいります。ご家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」の実践とお子様の体調管理をしていただきますよう、よろしくお祈いします。

また、学校では、新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザなどの感染症対策も継続していきます。全国的に新型コロナウイルス感染者は減少傾向にあるようですが、佐賀県の1医療機関当たりの感染者は、全国最多が続いています。そこで、学校では、手洗い・手指消毒や換気などの基本的な感染対策についての指導を継続していきます。ご家庭でも健康観察をしていただくとともに、お子様の体調が優れない場合は、自己判断せずにご受診していただきますよう、お祈いします。

学力向上に向けて



2学期の主な行事

4月に小学6年生と中学3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」(全国学力テスト)小学5年生と中学2年生を対象に「佐賀県小・中学校学習状況調査」が実施され、その結果が公表されました。それを受け、佐賀県教育センターの先生に講師として来ていただき、夏季休業中に研修を行いました。まず、本校児童のテスト結果から学習状況を分析し、指導改善のための手立てについて話し合いました。

その中で、各教科特有の言葉や定義に関わる言葉など「言葉」に関する基礎知識の定着や、国語辞書の活用が今以上に必要だということが、話題になりました。

言葉を身に付けること(語彙力)は、すべての学習の基礎です。学校でも言葉に関する指導を意識的に行っていきます。同時に、子供たちにも、積極的に様々な本を読んだり、新聞を読んだりして、言葉の力を磨いていってほしいと思います。

8月28日(月)	}	全校5時間授業
8月31日(木)		
9月24日(日)		体育大会(午前中開催)
9月25日(月)		振替休日
※24日(日)		雨天の場合は、25日(月)体育大会実施。振替休日は26日(火)
10月6日(金)		通知表配布(前期分)
10月19日(木)		授業参観・家庭教育学級
10月23日(月)		就学時健診
11月1日(水)		6年修学旅行(1日目)
11月2日(木)		6年修学旅行(2日目)
		1～5年バス旅行
12月9日(土)		土曜開校・きてみんなしゃい祭
		学級懇談会
12月21日(木)		2学期給食最終日
		4時間授業
12月22日(金)		2学期終業式

長期休業明けは、子供の自殺者数が増加する傾向にあります。不安や悩みを抱える子供が孤立しないよう、学校、家庭、地域で支援していきたいと思ひます。ご協力よろしくお祈いします。

裏面もご覧ください。

保護者や学校関係者等のみなさまへ

厚生労働省・警察庁の統計によると、令和4年における児童生徒の自殺者数は過去最多の514人となり、大変憂慮すべき状況にあります。特に高校生の男子生徒の自殺者数は、前年に比べて大きく増加しております。また、学生の自殺者数も増加傾向にあります。

長期休業明けには、児童生徒等の自殺者数が増加する傾向にあり、この時期には、不安や悩みを抱える児童生徒等が増えることも考えられます。

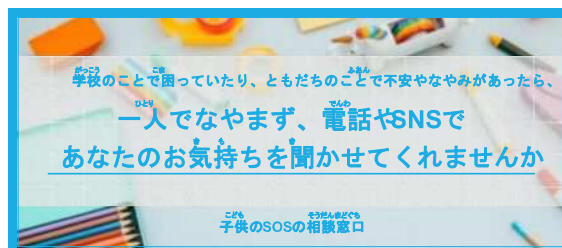
保護者や学校関係者、地域のみなさまにおかれましては、以下のような児童生徒等の態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただき、不安や悩みの声に耳を傾けて適切に受け止めていただくとともに、学校、家庭、地域、警察や医療機関などの関係機関等で緊密に連携し、不安や悩みを抱える児童生徒等が孤立することのないよう、地域全体で支援していただきますようお願いいたします。

(自殺直前のサインの例)

- ・ これまでに関心のあった事柄に対して興味を失う
- ・ 成績が急に落ちる
- ・ 注意が集中できなくなる
- ・ 身だしなみを気にしなくなる
- ・ 健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・ 不眠、食欲不振、体重減少などのさまざまな身体の不調を訴える

電話やメール、ネット等の相談窓口

(リンク先には学校や警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

令和5年8月
文部科学大臣 永岡 桂子